

いひ古寫本の註を慈悲大王の肉むくを切く鷹よかゝ鳩を
助けしものといひ又鳩化成鷹と云ふもまたまゝり又あり
かゝ男山形やうひあるの事此故事をもとり合せていふ
いふれざる中あゝるべしといふ事ハ禮記中にもある事
まゝく古傳の神祇に贄るや祓禊の御代より久しからん
初旬ハ冠辭吉備津御神ハ延喜式中のせきく備中國十
八座の内より賀夜郡名神大吉備津彦神社也又國史
中にもく美和十四年奉授備中國無位吉備津彦命神
從四位下とも出されりるがごとく仁壽二年は奉充封戸二十戸
貞觀元年中も二品を授めたりもせり親長記文明十